

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	AS217／フランス文学・文化演習9 (Seminars in French Literature and Culture 9)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	フィクション3		
担当者名 (Instructor)	片岡 大右(KATAOKA DAISUKE)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	FRL3213	言語 (Language)	その他 (Others)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

19世紀フランスを代表する作家のひとりとして知られるスタンダールの有名な小説『赤と黒』(1830年)の抜粋を精読し、既習フランス語文法・語彙の定着とさらなる発展を目指すとともに、近現代社会を生きることの意味を考える。

In this course, we will closely read excerpts from *The Red and the Black* by Stendhal.

授業の内容(Course Contents)

フランス語のテキストの訳読と分析を進める。何種類も翻訳がある作品であり、それらを各自参照することができるが、それだけに、フランス語に即して正確に読み、説明する力が求められる。この19世紀の古典が生まれた歴史的背景やその後の批評史について、適宜担当教員が解説を加える。事前指名された学生以外にも随時発言してもらう。

Student will translate and analyse excerpts from the french text.

授業計画(Course Schedule)

1. イントロダクション
2. 『赤と黒』読解 1
3. 『赤と黒』読解 2
4. 『赤と黒』読解 3
5. 『赤と黒』読解 4
6. 『赤と黒』読解 5
7. 『赤と黒』読解 6
8. 『赤と黒』読解 7
9. 『赤と黒』読解 8
10. 『赤と黒』読解 9
11. 『赤と黒』読解 10
12. 『赤と黒』読解 11
13. 『赤と黒』読解 12
14. 最終テスト

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

事前に指名された学生はもちろん、その他の学生も予めテキストを読んでおくこと。また、授業開始前でなくても、授業期間中のできるだけ早いうちに、『赤と黒』をいずれかの翻訳で通読しておくことが望ましい。

成績評価方法・基準(Evaluation)

最終テスト(Final Test)(40%) / 出席・提出物等、授業参加度(60%)

テキスト(Textbooks)

プリント配布。

参考文献(Readings)

その他(HP等)(Others(e.g. HP))

最近の研究動向の一端を日本語で紹介したものとして、担当教員による以下の文章をウェブ上で読むことができる。

「スタンダールのあまり愛されてこなかったヒロインたち」を復権する(Maria C. Scott, Stendhal, la liberté et les héroïnes mal aimées の書評)」

<https://researchmap.jp/disk.kat/misc/22569940>

